

60年安保から50年■■■■■■■■■■ もうやめよう！日米安保条約 ■■■■■■■■■■反安保実連続学習会

敗戦・占領から65年、講和成立から60年近く立っても居座る米軍。そしてその根拠となるのは、日米安全保障条約。戦後日本社会を本質のところまで憲法以上に規定してきたこの条約によって、米軍は広大な基地を保有しつづけ、そこから世界中での戦争へ出撃していった。現在も出撃し続けている。米軍人・軍属は治外法権で守られ、いったん基地に逃げ込めば日本の司法権力も手が出せない。しかも丁寧に駐留経費の70%は日本が負担している（我々の税金！）。60年の安保改定から今年で半世紀。いいかげんにこの不平等条約体制がら脱却しなければならない。

日米安保条約の破棄をめざし、今改めて日米安保体制の問題点を検証する連続学習会を行います。ぜひご参加下さい。

第1回 60年安保闘争の経験から

報告：塩川喜信（ちきゅう座）＋加藤克子（立川自衛隊監視テント村）

日時：3月13日（土）午後6:00開場（6:30開始）

場所：文京区民センター 3C（地下鉄春日・後樂園駅すぐ）

資料代：500円



■今後の予定■

第2回 「米軍被害の実情から——地位協定の問題点」

報告：芦澤礼子（米軍人・軍属による事件被害者を支える会関東）

日時：4月3日（土）午後6時／場所：文京区民センター・3C

第3回 「日米安保体制と違憲判決——砂川からイラク派兵」

報告：山口 響（ピープルズ・プラン研究所）

日時：5月1日（土）午後6時／場所：文京区民センター・3C

第4回 「反安保の論理を検証する」

報告：天野恵一＋国富建治（いずれも反安保実）

日時：5月29日（土）午後6時／場所：文京区民センター・3C

主催：新しい反安保行動をつくる実行委員会

千代田区三崎町3-1-18 近江ビル4F 市民のひろば気付

FAX：03-5275-5989